

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和5年度 第2回 高松市少年育成センター運営協議会
開 催 日 時	令和6年2月2日（金） 14時00分～15時15分
開 催 場 所	高松市防災合同庁舎5階 501会議室
議 題	(1) 令和5年度事業経過報告について (2) 令和6年度運営方針（案）及び新規・拡充事業（案）について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	10人（委員総数 14人）
	松本 加代子（委員長）、松本 学武（副委員長）、石井 一暢（代理熊野副主幹）、中西 一生、西本 泰三、赤阪 篤史、大熊 博行、石川 満枝、山口 宏子、津川 美沙季
欠席委員	井藁 智英美（副委員長）、有岡 光子、小柳 義仁、上原 加代江
傍聴者	0名（定員 5名） 記者1名(新聞社)
担当課及び連絡先	少年育成センター 087-839-2635

審議経過及び審議結果

(1)令和5年度事業経過報告について

事務局から令和5年度事業経過報告を行った。

以後、質疑応答。

- ・教育・メディアの高度化とそれらの対応に学校や家庭が追い付いていない点について

(2) 令和6年度運営方針（案）及び新規・拡充事業（案）について

事務局から令和6年度運営方針（案）及び新規・拡充事業（案）について説明を行った。

以後、質疑応答

- ・高校生のネットトラブルおよびネットトラブル防止啓発について
- ・児童の防犯対策（防犯ブザーの配布など）および他の団体・活動との連携について
- ・早い段階での情報モラル教育の重要性について

(3) その他

意見交換として

- ・児童（特に5．6年）のネット利用に関する講座開設について
- ・他の関係機関（県警など）が実施するネット犯罪被害防止の啓発と育成センターの啓発活動との連携について
- ・ネット利用教育への大学生の参画について
- ・中学生のネット問題の深刻さと問題に対応する教員の負担の増大について
- ・青少年問題に対する学校の負担の軽減（地域がサポート）について
- ・子どもの見守り活動で学校との情報の共有について
- ・核家族による世代間のつながり（地域を含む）が希薄になる中での地域の見守り活動について